opusdei.org

属人区長のメッセー ジ(2019年10月1 日)

オプス・デイの創立記念日に あたり、属人区長フェルナン ド・オカリス神父は、すべて の人にキリストを伝えるとい う冒険を楽観的な態度で進め るよう励まします。

2019/10/01

愛する皆さんへ。イエスが私の子どもたちを守ってくださいますように。

終わった9月には、ローマにおいて、この時代の中でキリスト教的なきがいかにがいてがいてするでいかにするでいかでがいて数日間に渡って、一次では、付けて、は、1939年10日では、1939年10日です。を目指さなければならないです。

非力な自己の能力を頼りにするのではなく、神の恩恵を頼りにする(マタイ28,20参照)という理由で希望がもてるとう楽観的な生き方を私たちが実行できますように。また、人うにもそれを生きることができるように。惰性に陥らず、やる気に燃えて、常に聖霊に耳を傾けましょう(2コリント3,6参照)。そうすれば、毎日、日常

の生活の中で(マルコ16,15参照)、 すべての人をキリストと親しく接す る人となるよう導くという冒険に、 聖なる大胆さをもって乗り出すこと ができるでしょう。

新たな10月2日を前にして、以上の考察は、私たち一人ひとりが、また、他の多くの人々が、楽観的に生きるように助け、すべての人間活動の頂点にキリストを据えるという冒険に魅了されることでしょう。

終りにあたり、フランシスコ教皇が呼びかけた福音宣教の特別月間の実りのため、また、数日後にローマで開催されうる世界代表者司教会議のために祈りをお願いします。

心より愛情を込めて祝福を送りま す。

あなたがたのパドレ

フェルナンド

ローム	2019年10月1日

日本語訳ダウンロード(PDF形式)

<u>原稿スペイン語ダウンロード(PDF</u> 形式)_

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkuchou-messeji-2019-10/(2025/12/19)